

清塚信也

with

NHK交響楽団

郷音

メンバー

COLORFUL MUSIC TOUR

ピアニスト清塚信也が、日本を代表するオーケストラであるNHK交響楽団メンバーと、クラシックの名曲から話題のドラマのサントラ曲まで、幅広いジャンルの音楽をトークと共にお届けする

カラフル・ミュージック・ツアー 2025

出演 清塚信也 (ピアノ・ナビゲーター)
NHK交響楽団メンバー (室内合奏)



2025年

3/8

土

開場 12:50
開演 13:30

コーチャンフォー釧路文化ホール (大ホール)

(釧路市治水町 12-10)

一般発売日
12月18日(水)
10:00~

釧路公演 ■全席指定・税込■ S席 ¥8,800 A席 ¥7,700

3/7

金

開場 17:45
開演 18:30

札幌コンサートホール
Kitara 大ホール

札幌公演

●お問い合わせ: キョードー札幌
☎ 011-221-0144

主催: 一般財団法人釧路市民文化振興財団
キョードー札幌
共催: 釧路市教育委員会 / 北海道新聞釧路支社
後援: 釧路新聞社 / FM くしろ
特別協力: TVh テレビ北海道
協力: トライストーン・エンタテイメント
ユニバーサル ミュージック
企画・制作: 日本アーティスト

プレイガイド

※未就学児のご入場はご連絡ください。

- ◆コーチャンフォー釧路文化ホール ☎0154-24-5005
 - ◆釧路市生涯学習センター ☎0154-41-8181
 - ◆MOO ガイド ☎0154-23-0661
 - ◆コーチャンフォー釧路店 ☎0154-46-3303
 - ◆キョードー・ミュージックソフ【キョードー札幌内】 ☎011-221-0144
 - ◆道新プレイガイド ☎https://doshin-playguide.jp ☎0570-00-3871
 - ◆チケットぴあ ☎https://t.pia.jp 【Pコード:284-750】
 - ◆ローソンチケット ☎https://l.tike.com 【Lコード:11397】
 - ◆セイコーマート店内マルチコピー機【セコマコード:D25030803】
- ※車椅子席はコーチャンフォー釧路文化ホールのみ取り扱い

●お問い合わせ: 一般財団法人釧路市民文化振興財団 (釧路市民文化会館内)
☎0154-24-5005 (9:00~21:00 / 月曜日休館)

キョードー札幌
☎011-221-0144 (平日/10:00~15:00)

COLORFUL MUSIC TOUR

カラフル・ミュージック・ツアー 2025



カラフル・ミュージック・ツアーとは？

キーワードは『カラフル』

カラフルな音色とカラフルなメンバーたちにも注目!

日本屈指の実力を誇る清塚とNHK交響楽団メンバーたちは、どんなジャンルでもカラフルに弾きこなしてしまう。

響き合うカラフルなサウンド、個性豊かなストリングス・メンバーたちとのアンサンブル、楽しいトークにも注目!

カラフルなプログラム!

ショパン、ラヴェルなどのクラシック名曲から、清塚自身のオリジナル曲、話題のドラマ・ミュージカルのサントラまで、ここでしか聴けない、カラフル・ミュージック・ツアー独自のアレンジで奏でられます。

日本中に巻き起こるカラフル旋風!

日本中、北から南まで、感動で涙したり、笑い過ぎて涙したりと聴衆の反応までカラフル!

「明日からまた頑張れる」聴けばあなたの心はカラフルになる、そんなコンサート。

カラフル・ミュージック・ツアーの見どころ

日本最高峰の NHK 交響楽団には、清塚が学生時代、ともに研鑽を積んだ音楽家も在籍している。深い信頼によって生まれる一体感あるアンサンブル、そして 2021 年から続くカラフル・ミュージック・ツアーの音楽は年を追うごとに成熟度を増し、聴衆からの熱い拍手喝采によって、さらなる高みへと向かっている。清塚による弾き振りも見どころ!



清塚信也 きよづかしんや

公式HP : <https://tristone.co.jp/kiyozuka/>

5歳よりクラシックピアノの英才教育を受ける。中村紘子、加藤伸佳、セルゲイ・ドレンスキーに師事。桐朋女子高等学校音楽科(共学)を首席で卒業、国内外のコンクールで数々の賞を受賞。

人気ドラマ『のだめカンタービレ』他作品で吹き替え演奏を担当し脚光を浴びる。2013年には映画『さよならドビュッシー』で岬洋介役として俳優デビュー。2015年TBS系 金曜ドラマ『コウノドリ』(主演:綾野剛)では、ピアノテーマおよび監修を手掛けるほか、役者としても出演。

知識とユーモアを交えた話術と繊細かつダイナミックな演奏で全国の聴衆を魅了し続け、年間100本以上の演奏活動を展開。2019年8月16日には邦人男性クラシック・ピアニストとしては史上初となる日本武道館での単独公演を開催。作曲家としてドラマ・映画・舞台の劇伴やテーマ曲を手掛けるほか、Eテレ「クラシックTV」ではMCと番組監修を務め、斬新な切り口で幅広い音楽の魅力を伝える。ピアニストとして次々と新しいフィールドへの挑戦を続け、常に話題と注目を集めている。

NHK交響楽団メンバーによる室内合奏団

N響は楽員による室内楽活動も活発で、室内オーケストラは質、人気ともにトップクラスの水準を誇っている。

クラシックビギナーから本格的な愛好者まで魅了するポピュラーで多彩なレパートリーで、その綿密なアンサンブル、華やかな音色は「室内楽の最高峰」と日本各地で高い人気と評価を得ている。

今までに、外来演奏家では、フジコ・ヘミング、シャルル・リシャール=アムラン、コルネリア・ヘルマンをはじめ、著名な演奏家と協演し、また、国内演奏家との共演も数多く好評を博している。